

# 保護者アンケート 分析

1 実施時期 7月中旬

2 実施人数 112名

3 分析方法

肯定的回答(そう思う、だいたいそう思う)が9割以上：○

否定的回答(あまり思わない 思わない)が2割以上：×

項目	番号	質問内容	分析
学校全般	1	学校の教育方針や教育の重点が明確である。	—
	2	本校の教職員は、教育活動に熱心に取り組んでいる。	○
	3	お子さんは、学校生活が楽しいと感じている。	—
行事・活動	4	子どもたちが活躍する場面がたくさんあり、内容が充実している。	×
	5	お子さんは、学校行事を楽しみにしている。	○
	6	本校は、地域の活動や行事によく協力している。	—
学習指導	7	子どもたちにとって、分かりやすく、丁寧な授業をしている。	—
	8	授業を通して、子どもたちに学力が付いている。	×
	9	お子さんには、基本的な生活習慣や学習習慣が身に付いている。	×
生活指導	10	社会のルールを守ることについて子どもたちに指導している。	○
	11	子どもたちは自ら進んで挨拶をしている。	○
	12	子どもたちに問題となる行動が見られることは少ない。	—
心の教育	13	子どもたちは、思いやりや優しさの気持ちを持って生活している。	○
	14	命の大切さや人権尊重の指導に熱心に取り組んでいる。	○
	15	本校の教職員は、いじめや仲間はずしが起きないように取り組んでいる。	○
情報提供	16	学校だよりや各種通信などにより、学校の様子や雰囲気がよく分かる。	—
	17	保護者に対し、丁寧な説明や対応をしている。	—
	18	参観日や懇談会を通して、学校の様子がよく分かる。	—
その他	19	進路について、学年に応じて、情報提供や相談する機会が設けられている。	×
	20	部活担当者は、熱心に指導している。	○

### 【学校全般】について

問い1について、「架け橋」などで折に触れて学校の教育方針を伝えているが、分からないと回答した保護者が多かった。今後とも情報発信を継続し、より多くの保護者に理解していただけるよう努力する必要があると感じた。問い3について、否定的な回答がやや多かった。より多くの生徒・保護者に楽しいと感じてもらえるような教育活動を意識したい。

### 【行事・活動】について

問い4及び問い5の結果から、昨年同様コロナ感染防止のために様々な活動に制限があり、充実した活動ができていないことが反映されていると思われる。しかし、制限がある中での学校行事を楽しみにしていることがよく表れている。2学期の学校行事をコロナ感染防止を鑑みて質を向上させ、生徒の成長に繋げられるように努めていきたい。

### 【学習指導】について

問い7について、分からないという回答が1割あった。生徒が授業で何を学習しているかなどを、積極的に家庭に知らせることが必要である。同様に、問い8についても2割以上の否定的回答があったことから、今後は学習に関する情報を今以上に発信していかなければならないと考える。問い9について、25%の否定的な回答があり、基本的生活習慣を向上を図るために、「松中生五つの誓い」を作成したので、生活の目標として活用していきたい。家庭と連携しながら学習習慣の向上に努めていきたい。

### 【生活指導】について

問い10に関して、ほぼ全員が肯定的な回答をしていただいた。また、挨拶については、生徒・保護者とも9割以上が肯定的な回答があった。今後も継続して挨拶指導を心掛けたい。問い12の問題行動について、昨年の1年生保護者は行動面で不安を感じていると回答した数がある程度あったが、今年度は不安を感じている保護者の数が減少した。落ち着いて学校生活を過ごしている生徒が増えていると感じる。油断せず、継続して取り組みたい。

### 【心の教育】について

問い13、14、15のいずれにおいても9割以上の保護者に肯定的な回答をしていただいた。プロGRESSを始め、道徳の時間や学校生活の様々な場面で思いやりを持ち、人権意識を高く持つように指導していることが保護者にも理解していただいていると分かる。今後も、心情と行動面の成長を促すような指導を継続したい。

### 【情報提供】について

昨年度は、問い16、17に対して9割以上の保護者が肯定的な回答をしていただいたが、今年度は問い16、17、18のいずれもそれに及ばなかった。1学期に発行が少なかった通信類を見直し、適切に情報を発信していく工夫をする。2学期には、積極的に情報を発信したり、参観日などの機会を確保したりしたい。

### 【その他の】について

問い19については、今年度も肯定的な回答の割合が全ての問いの中で最も低かった。今後は、学級懇談会等を活用し、進路に関する情報交換に努めていきたい。問い20については、肯定的な回答が9割を超えている。日頃から熱心に取り組んでいることが評価されていると感じ、励みになる。

今回は、端末と紙媒体を選択して112名から回答していただきました。御協力ありがとうございました。